

お取引様 各位

## お客様アンケートご報告

拝啓 貴社ますますご盛栄のこととお喜び申し上げます。

毎々格別のお引き立てを賜り、ありがたく厚くお礼申し上げます。

さて、この度は、ご多忙の中、弊社業務に関するアンケート調査にお応えいただき、ありがとうございます。

2月分アンケート調査の結果について集計致しましたので、いただきましたご意見の一部をご紹介します。

ご意見①

「物が一部戻っていなかった部分がありました。」

・申し訳ありません。弊社ではチェック表をもとに現場の施工後チェック等を行っております。今後は物が多い箇所は施工前の状態を記録する等して確認を徹底していきます。

ご意見②

「なるべく担当者(当日作業員)の変更がない事を希望します。」

・申し訳ありません。弊社は施工に関して現状は担当制を取っておりません。しかし、弊社の施工は委託した業者やアルバイトは雇わず、技術・対応に関して研修を重ねた正規スタッフで行っております。今後より密な情報の共有を行い円滑な作業に心掛けていきますので、よろしくお願い致します。

ご意見③

「モニタリングしてほしい。」※食品工場

・承知しました、トラップ調査や定期点検も可能です(別途契約になります)。営業の者からご相談させていただきます。

ご意見④

「薬剤が剥がれる。」

・申し訳ありません。弊社と致しましても薬剤の剥がれは施工における課題として施工技術会議でも取り組んでおり、薬剤の塗り方や大きさなどの改善を常に行い技術向上に努めております。薬剤の剥がれて効果の心配もあるかと思いますが、弊社の施工は細かく隅々まで処置をしており、また、メンテナンス年間保守で管理しておりますのでご安心ください。今後共お客様にご満足頂ける施工をご実施してまいりますので宜しくお願い致します。

…etc.

一部でございますが以上の様なご意見・ご指摘をいただきました。

いただいたご意見・ご指摘は全て真摯に受け止め改善してまいります。

どうぞこれからも、忌憚のないご指導・ご鞭撻を賜ります様、よろしくお願い申し上げます。

また皆様からいただいたご意見等をご紹介しますので、重ねてよろしくお願い致します。

敬具

2月よりアンケート調査を毎月行っております。  
引き続きご協力いただければと存じております。

アンケート専用FAXのフリーダイヤルを設置しておりますので、こちらもご利用くださいませ。

お客様アンケート  
お問い合わせ専用FAXフリーダイヤル

見ないムシ

0120-32-3164

※一都八県以外はご利用出来ません。  
(東京・神奈川・千葉・埼玉・栃木・茨城・群馬・山梨・静岡)

# FCCNews

2012年4月号 No.0096



お客様アンケートご報告

コラム

季節の虫暦(53)

生活の豆知識&商品紹介

株式会社FCC



〒251-0043

神奈川県藤沢市辻堂元町4-3-32

Tel 0466-31-3164

Fax 0466-31-3174

URL <http://www.fccsystem.co.jp>

E-mail [info@fccsystem.co.jp](mailto:info@fccsystem.co.jp)

### わからない事

今日で東日本大震災から一年になります。もう一年、まだ一年という感じです。被災に遭われた方々へ追悼の意を捧げます。

話は変わり、最近とある温泉地へ行ってきました。その土地には川が流れており、のどかで、大変雰囲気の良い所でした。

しかし、一点だけ大変残念で、もしかすると観光にも影響が出るのではないかと感じたのが、「川にゴミが溢れてしまっていること。」  
私は仕事でやって来ましたが、旅行で来たらガッカリしてしまうであろうゴミの量です。

それも家庭や、ポイ捨てで出るような感じのゴミではなく、発泡スチロールなどのどちらかという店舗や会社から出るような類のゴミが目立ちました。

その日は一つの町でしたが、お客様からお客様への距離があり、二時間近く歩いて周りましたが、どの位置でもゴミがひどく見られました。

見え方もありますが、環境の面でも良くはありません。壊れたもの、失ったものは戻らないし、戻すのは容易ではありません。

それでも気付くまでに何か犠牲がないと気付かないのかもしれない。

GOGOブログ 3月11日より

### 一致団結

昨年、東日本大震災があり、日本中の人々が一致団結した年でした。また、世界からの支援も、たくさんありました。

いざと言うとき、人の団結力というものは、頼もしく感じました。体を使っての支援や物資など、様々な形で支援がありました。

1年経っても、傷跡は残ったままですが、少しずつ被災者の方たちが復興を遂げています。そんな一致団結の力は、会社でも必要です。

FCCでは、施工・営業・管理と分かれており、それぞれがやることをやり、力をあわせなければなりません。

一つでも手を抜けば、他が困ってしまいます。一人が怠ければ、全てをなくしてしまいます。全員で、一致団結して、私たちはお客様にサービスを届けなくてはなりません。

一人一人の心掛けで、より良いものを生み出すことが出来ます。

私も、先頭に立って、一致団結の和を作り上げていなくてはと思っています。足りない部分は、誰かが補っていくことで、事足りるとははずです。

そんな、手と手を取り合っていける関係を築いていけるように、まずは自分からです!!

サトル主任の初志貫徹日誌 3月16日より

### パソコンからFCCブログをチェック!!

FCCニュースに掲載しているブログ記事以外にもFCCホームページには多くのブログがあり、業務の事や日常の出来事など様々なエントリーが投稿されています。

気になった方は

ゴキブリ駆除 FCC

検索

トップページから全てのブログにアクセスする事が出来ます。

### 夢を見えています

社員が誇りをもって働ける会社にするを！じゃ～今誇りないの？って、そうじゃなくて、社員の奥さんが、ご近所に「うちの主人FCCに勤めてるのよ」と誇らしげに言える様な…

そんな会社にするを夢見えています。でも現状は色々燃っています。2月はこんな大きな赤字初めて喰らいました。なんか社員達は他人事みたいな感じです。

営業所も建て直します。仕組みも作り変えます。今取り組んでいます。それにはお金が掛かります。でも苦しい懐事情もあります。

ところで、日本の経営者は失敗すると身包み剥がされます。失敗は当然、社員や社員の家族やお取引先やお客様に迷惑が掛かりますので出来ません。その理由が一番です。

あと自分の人生のためにも出来ません。融資その他で連帯保証をしているのは、日本の経営者だけらしいです。だから社員の様に再雇用なんて状況ではなく、再起不能になります。

赤字が出たり、お金が飛んでいったりすると、社員には絶対に理解できない心痛が始まります。今その時です。ただ色々あるから楽しいのも事実。

今は苦しいですが、夢を見えています。必ずこうなるんだ！って言う。イメージはバッチリできています。それを思うとワクワクします。

夢に向けて来週も1つずつクリアーしていきます！

湘南ではたらく小さな会社の社長のblog 3月10日より

### 【ムシが、文学的な感覚で登場するのが、春三月だ】

今年は、例年よりも春の訪れが、なんとなく遅いような気がする。また、「花の便り」も少ない。

しかし、「暦」の上では、「啓蟄」を迎え虫のシーズンを迎えたのだ。虫は、昔から俳句の世界に顔を出す。

#### 【啓蟄ってなんなの?】

辞典から虫偏の漢字を探すと、あるはあるは、蝶(チョウ)、蜻蛉(トンボ)、蜘蛛(クモ)、螻蛄(ケラ)、蚯蚓(ミミズ)、蛞蝓(メケジ)、あつと驚く蛇(ヘビ)、蜥蜴(トカゲ)まであって、何とも文学的風情である。

このどれもが、それなりの意味を持つ事に驚くのだ。だが、今、こんな虫達に、まつわる「啓蟄」と言う言葉の意味を知らない人達が増えている。何が、このようにさせたのか?

此のように、自然のサイクルの中で、“虫”を眺める虫とは、情緒的で生活の仲間なのだ。

所が、何かの拍子で自然変異が起こると地中から湧き出したりする虫を「祟り」の虫、「異常発」の虫として悪者にされる。

どうも虫は、それを取り扱う人の思いで、勝手に「害虫」にされたり、やたらに悪者にされ易い。

著者などは、虫との交遊の始りが、「害虫学」と言う虫退治を原点とするので、虫を悪い者と云う感覚が、先に立つ。

それに加えて、食品衛生まで、かかえ込んでいるので、虫には厳し過ぎる。今、少し、目先を変えて、虫を見直したい。

**食中毒と虫**：今日、食の安全・安心が、強く望まれているが、この言葉と裏腹に、一般の食生活の場や施設で忘れかけているのが、「食中毒」や「感染症・伝染病」の事である。

また、「虫」の恐るべき点は、なんと言っても目に見えない病原菌を伝播、運ぶ事なのだ。なかには、媒介するなど、とんでもない嫌な所もある。

問題なのは、今日の生活の場が、以前より表面的には、綺麗になったが、本当に「清潔」になったのか、どうなのかを見直す時期には来ている。

表面的には、「きれい」を称されている工場、店舗、施設で起こっている食中毒事情を検証する必要がある。

今回、食中毒対策を怠っていないか。また、病気を運ぶ虫達について、自分の目で確かめてみよう。

まず、食中毒とは、どんなものであったのか、運び屋調べをする前に、再確認して置こう。

食中毒には、まず原因物質がいろいろある。また、食中毒を分類すると大きく分けて4つに大別される。

運び屋を考える上に、重要なものは、その内の「細菌性食中毒」なのである。世間、一般の分類を整理すると、おおむね、次の通りである。

#### 食中毒の一般的分類

分類	区分	原因物質
細菌性食中毒	感染型	サルモネラ
		腸炎ビブリオ
		病原大腸菌
		カンピロバクター
	毒素型	黄色ブドウ球菌
		ボツリヌス菌
	中間型	毒素原性大腸菌
		ウェルシュ菌
		セレウス菌
自然毒による食中毒	植物性自然毒	毒キノコ、ジャガイモの芽等
	動物性自然毒	フグ、毒カマス等
化学性物質による食中毒	化学物質の食品中への不適正混入	添加物、農薬、重金属等
	環境汚染物質が食品を汚染(広義の食中毒)	有機水銀、PCB、カドミウム等
その他	アレルギー様食中毒	味りん干等

次回は、重要項目の話をし、全体を把握した上、原因物質と関連する虫達の紹介をする。

#### 【写真説明】

さて、この虫は、何を運びどんな影響をもたらすのだろうか?これは文化の高い所を好む“ムシ”なのである。



# 生活の豆知識

## ウイルスの飛距離

寒い冬から暖かい春へ徐々に移り変わってきました。季節の変わり目は気温の変化により体調をくずしやすいといわれています。

風邪やインフルエンザ、そして前回書きました花粉症などこの時期ならではの症状もあり、外出の際は気をつけている方も多いと思います。

感染源として多いのはくしゃみや咳による感染ですが、実はくしゃみや咳は驚くほどに唾液とともにウイルスを飛ばしています。

咳は1回で約10万個のウイルスが約2m飛び、くしゃみは約200万個のウイルスが約3mも飛びます。



特にくしゃみはなんと時速約300mで飛び出します。目の前でくしゃみをされるとほぼ回避不可能です。

この様に1回のくしゃみや咳でかなり広範囲に飛ぶので、人が多い場所だとウイルスは充満していると考えた方がいいでしょう。

また鼻水の中にもウイルスは存在しますので、鼻をすすったり、ティッシュペーパーで鼻かんだ際に手指にウイルスは付着します。

そうするとその手で触ったドアノブや手すりなどから感染してしまう危険性があります。



外出中に一切何も触らないというのは難しいので、屋内に入った際の手洗いとうがいが必要になってくるのです。

またビタミンが不足するとウイルスが体内に侵入しやすくなります。



疲労が溜まっているとビタミンは欠乏しやすいので、日頃からの体調維持を心掛けましょう。

暖かくてのどかな春を満喫する為にもみなさんぜひ万全な対策を！



FCC商品紹介

## アデチール5000 スプレーするだけで簡単除菌!



1ケース/3個

9,135円(税込)

作業中にスプレーして頂く事で簡単に除菌する事が出来ます。すぎは不要なのでお気軽にご利用頂けます。

食品添加物ですので、安心してご利用下さい。

FCCオリジナルエコ商品の販売や、衛生に関する店長ブログなどもあります!

気になった方は

[衛生用品.com](http://www.seiyou.com)

検索